

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	小学英語科教材研究				
担当者氏名	山本 元子				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期

《授業の概要》

小学生の発達段階（特性）、認知のしかたの特性を知り、それらをふまえた「英語指導」について学んだあと、効果的な指導のための教材研究の方法につき講義をする。理論を学んだ後、受講者による模擬授業を行い、相互評価することで、指導の実験を経験し、指導技術をも高めていく予定である。

《テキスト》

Hi, Friends! 1・Hi, Friends! 2（文部科学省）
小学校で英語を教えるあなたへ（明治図書）

《参考図書》

小学校外国語教育の進め方（成美堂）
・必要に応じ、資料等は配布する。

《授業の到達目標》

小中連携の観点から、小学生の発達段階（特性）、認知のしかたの特性を知り、それらをふまえた「英語指導」について学んだあと、効果的な指導のための教材研究の方法を理解する。模擬授業を行い、相互評価することで、指導の実験を経験し、より効果的な教材研究とはどのようなものか考究する。

《授業時間外学習》

・模擬授業用の指導案作成
・指導教材研究のための諸準備

《成績評価の方法》

授業への参加姿勢、模擬授業や相互評価会、ならびに提出物の内容（課題をどれだけこなしているか）、期末のレポートの得点などにより総合的に評価する。
平常点（参加姿勢）40%、
提出物（指導案）30%、模擬授業（相互評価含）30%

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	イントロダクション	小学校英語活動とはどのようなものか
2	幼小連携・小中連携	英語指導を通じた、効果的な幼小連携・小中連携とはどのようなものかを学ぶ
3	発達の特性 1	小学校 1・2 年生の発達の特性を知り、効果的な指導の在り方を考える
4	学びにおける遊びの要素	遊びの要素を取り入れた指導が英語学習に果たす役割を考える
5	発達特性 2	小学校 3・4 年生の発達の特性を知り、効果的な指導の在り方を考える
6	チャンツ・歌	チャンツや歌を英語学習に取り入れる理由と、具体的方法について学ぶ
7	模擬授業 1	小学校 1～4 年生用にチャンツや歌を取り入れた指導案を作成し、模擬授業と相互評価を行う
8	発達特性 3	小学校 5・6 年生の児童の発達の特性を知り、効果的な指導の在り方を考える
9	指導案 1	指導案の立案と書き方について学ぶ
10	教材	小学校英語活動で活用できる教材とはどのようなものかを検討する
11	教材の活用	10回で学んだ教材の効果的な使用に着目した指導とはどうあるべきか検討する
12	教授法 T P R	教授法 Total Physical Response について学び、指導に活かす
13	模擬授業 2	Total Physical Response による指導案を作成し、模擬授業を相互評価する
14	模擬授業 3	小学校 3・4 年生用にチャンツや歌を取り入れた指導案を作成し、模擬授業と相互評価
15	まとめ	授業全体のまとめをレポートの形で作成させ、全体でディスカッションする